

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料22年度事業 事後評価
作成日 H 24 年 2 月 28 日作成

事務事業名	防災対策事業 ■ 実施計画事業	所属部局	総務部	単位番号	3118																								
		所属課室	危機管理室	課長名	高野 晃史																								
基本政策	基 本 情 報 と 連 携 の 都 市 づ く り	所属担当	防災担当	担当者名	内田 淳																								
			会計	名称	款 項 目 細目 細々目																								
政策	06 安 全 な 環 境 づ く り	予算科目	01	一般	0 9 0 1 0 5 0 2 0 0 3																								
			事業区分	■ 国の制度による義務的事業 ■ 県の制度による義務的事業 ■ 市の制度による義務的事業 ■ 義務化されている協議会等の負担金	■ 施設等維持管理事業 ■ 補助金交付事業 ■ その他の事業																								
施策	08 防 災 体 制 の 充 実	法令根拠																											
事業期間	■ 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) ■ 期間限定複数年度 (~ 年度)																												
事務事業の概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 防災訓練や防災講演会を実施する。 災害用備蓄品の整備を進め防災体制の充実を図る。	事業費の主な内訳 (22年度) <table border="1"><tr><td>項目(細節)</td><td>金額(千円)</td><td>項目(細節)</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>報償金</td><td>77</td><td>保険料</td><td>72</td></tr><tr><td>講師謝金</td><td>160</td><td>車輌借上料</td><td>41</td></tr><tr><td>旅費</td><td>45</td><td>備品購入費</td><td>717</td></tr><tr><td>需用費</td><td>2,142</td><td></td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費</td><td>50</td><td>計</td><td>3,304</td></tr></table>	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	報償金	77	保険料	72	講師謝金	160	車輌借上料	41	旅費	45	備品購入費	717	需用費	2,142			通信運搬費	50	計	3,304			
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																										
報償金	77	保険料	72																										
講師謝金	160	車輌借上料	41																										
旅費	45	備品購入費	717																										
需用費	2,142																												
通信運搬費	50	計	3,304																										

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	
22年度活動実績	総合防災訓練 1回 土砂災害訓練1回 防災講演会・講座 4回 職員防災マニュアルの作成
23年度活動予定	総合防災訓練 1回 土砂災害訓練1回 防災講演会・講座 4回
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	
市民 災害時備蓄食糧	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか) 防災体制の充実を図るとともに市民の防災意識の向上を図る。 有事の際、効率的に行動ができるようにする。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか) 災害発生時に迅速、的確な対応ができ、被害者の発生が軽減できる	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 総合防災訓練	回
イ 防災講演会・講座	回
対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 市民	人
イ 災害時備蓄食糧	食
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 防災訓練参加者	人
イ 講演会・講座参加者	人
上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア 災害被害者数	人
イ	

(2) 事業費・指標の推移		単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金 県支出金 地方債 その他	千円 千円 千円 千円			3,625			
	人件費	一般財源	千円	3,128	3,304	2,827	11,781	2,800	2,800
	人件費	事業費計 (A)	千円	3,128	3,304	2,827	15,406	2,800	2,800
	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4	4	4	4
	人件費	延べ業務時間	時間	700	700	700	700	700	700
	人件費	人件費計 (B)	千円	3,123	3,123	2,773	2,773	2,773	2,773
		(A) + (B)	千円	6,251	6,427	5,600	18,179	5,573	5,573
活動指標		ア 回 イ 回 ウ		1.0 4.0 4.0	1.0 4.0 4.0	1.0 4.0 4.0	1.0 4.0 4.0	1.0 4.0 4.0	1.0 4.0 4.0
対象指標		ア 人 イ 食 ウ		72,869.0 15,272.0	73,014.0 15,722.0	72,854.0 16,000.0	73,000.0 16,200.0	73,000.0 16,400.0	73,000.0 16,600.0
成果指標		ア 人 イ 人 ウ		20,456.0 555.0	22,508.0 702.0	23,000.0 700.0	24,000.0 700.0	25,000.0 700.0	26,000.0 700.0
上位成果指標		ア 人 イ		5.0	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前の旧町村時代から毎年、予算の範囲内で実施している。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	合併後8年間大きな変化はない。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会)の反応は?	総合防災訓練についてはマンネリ化しているとの声がある。実際の災害を想定した実践的な訓練をしたいからどんな意見・要望が寄せられているか?たほうが良いとの意見がある。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	合併後、毎年同じような計画で訓練を実施している
H 22年度に実施した改革改善の内容	なし

事務事業名	防災対策事業	所属部	総務部	所属課	危機管理室
-------	--------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 安全・安心のまちづくりのためには欠かせない事業である。	[理由] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 全市民に関わることであり、市が中心的役割を担い、積極的に取組んでいく必要がある。	[理由] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 対象はあくまでも市民であり、一人ひとりの防災意識の向上を図ることこそが重要であり、継続する必要性がある。	[理由] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
有効性評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない マンネリ化した防災訓練について、内容を検討する余地がある。また、防災講演会等についても市民の興味を引く内容で大勢が参加できるものを開催していく必要がある。	[理由] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない	[理由と具体案] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり [理由と影響の内容] 防災については繰返し継続して訓練をすることが一番重要な である	<input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない [理由] 防災については繰返し継続して訓練をすることが一番重要な である	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 予算の範囲内でなんとか対応している状況である。防災備蓄品等(非常食、災害用救急セット)の状況を見ると、まだまだ計画的に整備していく必要がある。	[理由・具体案] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
効率性評価	人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 事務実施に関わっている職員については、最低限の時間内で事業を執行しており、削減余地はない。	[理由・具体案] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 市内全域を対象としており、適正である。	[理由・具体案] [理由]	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市民に考えが浸透するような講演会を望む。また資機材についても、格差なく揃えられるような方法を構築したい。
有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																		
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性 、 、 の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性 、 、 の結果) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性 、 、 の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性 の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性 の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性 、 の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																		
(2) 改革改善案について 防災訓練、防災講演会等の実施内容の検討 防災資機材、備蓄食糧の再点検	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">コスト水準</th> </tr> <tr> <th></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要</p>	コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>		
コスト水準																			
	削減	維持	増加																
向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																
低下	<input type="checkbox"/>																		
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 担当課の工夫	(5) 事務事業優先度評価結果																		
	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																		